

# 科学技術ジャーナリスト入門

科学技術ジャーナリストの社会的役割、必要な能力、英語力の身に付け方について学ぼう！

2015年11月18日(水)

14:45~18:00 (2セッション)

理学部A館 407講義室

講師：清水 健 BBC放送通訳・ジャーナリスト

対象：博士課程教育リーディングプログラムの学生

言語：英語（質問は日本語でも可）

申込：事前登録が望ましい（問い合わせ先まで要連絡）

内容：（AまたはBのみの受講可）

◆セッションA（14:45~16:15）

- ・複雑化する科学技術と社会をつなぐ  
「科学技術ジャーナリスト」の役割
- ・「科学技術ジャーナリスト」のキャリアパス

◆セッションB（16:30~18:00）

- ・「科学技術ジャーナリスト」に必要な能力
- ・「科学技術ジャーナリスト」に必要な英語力の学び方

欧米では、理系の修士・博士号を持つ「科学技術ジャーナリスト」が活躍しており、複雑化する科学技術と社会をつなぐ役割を果たしていますが、日本の大学ではこのような「科学技術ジャーナリスト」を養成するプログラムが十分に発達していません。今回は理系のご出身であり、多方面でご活躍されているBBC放送通訳・ジャーナリスト、清水健氏をお招きし、ご自身の経験を踏まえた上で「科学ジャーナリスト」の役割や求められる能力についてご講義いただきます。

関連講演

科学の視点からシャー  
ロック・ホームズを読む

11月19日(木)

16:45~18:00

NIC3階 大会議室

詳細は、国際教育交流センター 海外留学室まで

講師：清水 健氏

ロンドン大学キングス・カレッジ物理科卒業、ユニバーシティ・カレッジ応用数学科修了。

BBCやNHKで放送通訳・ジャーナリストを務める傍ら、シャーロック・ホームズ研究者として大学などで講義を行っている。



お問い合わせ先

名古屋大学PhD登龍門推進室

TEL : 052-789-5717

E-mail: 10ryumon03@adm.nagoya-u.ac.jp